



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月8日

上場会社名 株式会社日本触媒

(URL <http://www.shokubai.co.jp/>)

(コード番号: 4114 東・大証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 柳田 浩

責任者役職・氏名 総務部長 町田治樹

TEL:(06)6223-9111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)・法人税等の計上は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

・引当金の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(新規)2社(除外)0社 持分法(新規)0社(除外)0社

(百万円未満は四捨五入にて表示しております。)

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	142,409	13.7	15,685	49.7	17,473	44.9	12,022	63.1
16年3月期第3四半期	125,299	2.5	10,476	17.0	12,059	57.1	7,371	76.0
(参考) 16年3月期	169,733	3.8	15,451	21.1	17,213	56.9	8,823	59.9

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	62	70		
16年3月期第3四半期	38	38		
(参考) 16年3月期	45	37		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	242,503	141,389	58.3	741 15
16年3月期第3四半期	224,870	128,858	57.3	671 03
(参考) 16年3月期	220,186	131,685	59.8	685 20

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	14,603	11,923	2,959	18,476
16年3月期第3四半期	9,770	4,894	6,557	19,334
(参考) 16年3月期	16,400	9,161	9,507	18,654

3. 平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

平成17年3月期中間決算発表時(平成16年11月11日)の予想を変更していません。

(1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	185,000	21,000	14,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 72円 79銭

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	140,000	15,800	9,900

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 51円 38銭

実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

当第3四半期の経営成績

当第3四半期におけるわが国経済は、個人消費の緩やかな増加や、企業収益の改善および設備投資の伸長などにより、景気が回復基調にあるなかで推移しました。

化学工業界におきましても、原料高などの収益圧迫要因はあったものの、アジア向けの輸出が引き続き緩やかに増加し、企業業績が好転するなかで推移しました。

全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増 減		前 期
			(金額)	(伸び率)	
売上高	125,299	142,409	17,110	13.7%	169,733
営業利益	10,476	15,685	5,210	49.7%	15,451
経常利益	12,059	17,473	5,413	44.9%	17,213
四半期(当期)純利益	7,371	12,022	4,651	63.1%	8,823
1株当たり四半期(当期)純利益	38.38円	62.70円	24.32円	63.4%	45.37円
ROA(総資産経常利益率)	7.3%	10.1%		2.8ポイント	7.9%
ROE(株主資本当期純利益率)	7.9%	11.7%		3.8ポイント	7.0%
為替(\$、EUR)	\$=¥115.09 EUR=¥132.20	\$=¥108.52 EUR=¥134.57		¥ 6.57 ¥2.37	\$=¥113.11 EUR=¥132.64
ナフサ価格	24,900円/kl	31,800円/kl		6,900円/kl	25,600円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

このような状況のもと、当第3四半期の売上高は、エチレングリコールやアクリル酸エステルなどの基礎化学品の国内外の市況が上昇したことや、高吸水性樹脂などの機能性化学品や自動車触媒の販売が堅調に推移したことに加え、7月に株式を取得したシンガポール・アクリリック社等の売上も寄与したことにより、前第3四半期に比べて171億1千万円増収(13.7%)の1,424億9百万円となりました。

利益面につきましては、ナフサ価格の高騰により原料価格は上昇したものの、基礎化学品の市況の上昇、および機能性化学品などの販売数量の増加、さらに製造コストの削減に注力したことにより、営業利益は前第3四半期に比べて52億1千万円増益(1.5倍)の156億8千5百万円となりました。

経常利益は、技術料収入は減少しましたが、金融収支の改善や資産廃棄・撤去費用などが減少したことにより、前第3四半期に比べて54億1千3百万円増益(1.4倍)の174億7千3百万円となり、当期純利益も、前第3四半期に比べて46億5千1百万円増益(1.6倍)の120億2千2百万円となりました。

セグメント別の概況

事業の種類別

(基礎化学品事業)

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、需要が堅調に推移し、国内外の市況も上昇したことや、7月に株式を取得したシンガポール・アクリリック社等の売上も寄与したことにより、大幅な増収となりました。

エチレングリコールは、定期修理に伴う在庫減のため輸出を中心に販売数量は減少しましたが、国際市況が上昇したことにより、増収となりました。

酸化エチレンは、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

高級アルコール(商品名“ソフタノール”)は、国外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上高は、前第3四半期に比べて22.5%増加し、576億7百万円となりました。

営業利益は、エチレングリコールやアクリル酸およびアクリル酸エステルの国内外の市況アップにより、前第3四半期に比べて2.5倍の62億1千7百万円となりました。

(機能性化学品事業)

高吸水性樹脂は、世界的に需要が拡大するなかで、販売数量を増加させたことにより、増収となりました。

樹脂改質剤や医薬中間原料は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

無水マレイン酸は、原料価格高騰による製品価格修正が徐々に進む中、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

コンクリート混和剤は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

塗料・樹脂原料や水処理剤は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

有機・無機微粒子は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

アクリル系粘着剤・塗料用樹脂は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

また、粘着加工品や樹脂成形品も順調に推移し、増収となりました。

よう素化合物は、需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

不飽和ポリエステル樹脂は、国内の需要が低調に推移したため、減収となりました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上高は、前第3四半期に比べて8.3%増加し、732億4千6百万円となりました。

営業利益は、主に高吸水性樹脂や粘接着剤・塗料用樹脂などの増販効果等により、前第3四半期に比べて2.3%増加し、83億3千3百万円となりました。

(環境・触媒事業)

技術輸出関連触媒は、海外の取替需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

脱硝触媒は、国内の需要が低調に推移したことにより、減収となりました。

自動車触媒は、輸出車向けの需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

排水処理装置及び触媒は、国内の需要が好調に推移したことにより、増収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上高は、前第3四半期に比べて8.4%増加し、115億5千6百万円となりました。

営業利益は、比較的付加価値の高い技術輸出関連触媒の増販などにより、赤字から黒字に転換し、10億8千9百万円となりました。

所在地別

(日本)

基礎化学品の市況が上昇したことや高吸水性樹脂や粘接着剤・塗料用樹脂などの機能性化学品の販売が堅調に推移したことにより、売上高は前第3四半期に比べて4.8%増加し、1,057億9千8百万円となりました。

営業利益は、基礎化学品等の製品価格の上昇や機能性化学品等の増販効果などにより、25.4%増加し、113億8百万円となりました。

(欧州)

高吸水性樹脂の販売が堅調に推移したことにより、売上高は21.1%増加し、165億4千2百万円となりました。

営業利益は、主に販売増加による数量効果により、8億2千2百万円となりました。

(その他の地域)

アクリル酸およびアクリル酸エステルや高吸水性樹脂の販売が堅調に推移したことや、7月に株式を取得したシンガポール・アクリリック社等の売上も寄与したことにより、売上高は1.9倍の200億6千8百万円となりました。

営業利益は、アクリル酸およびアクリル酸エステルの市況の上昇や高吸水性樹脂の増販効果などにより、26億9千7百万円となりました。

当第3四半期の財政状態

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、有形固定資産の取得、株式の取得や社債の償還等による支出が営業活動によるキャッシュ・フローを上回りましたが、社債の発行等の資金調達を行なったことにより、前連結会計年度末とほぼ同水準の184億7千6百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期の97億7千万円の収入に対し、146億3百万円の収入となりました。おもに税金等調整前四半期純利益が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産取得による支出が増加したことや、住友化学シンガポール社よりシンガポール・アクリリック社の株式の51%およびシンガポール・グレースナル・アクリリック社の全株式を譲り受けたことなどにより、前第3四半期の48億9千4百万円の支出に対し、119億2千3百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、第4回無担保社債の償還、自己株式の取得や配当金の支払額の増加等により支出が増加したものの、第5回無担保社債の発行により資金調達を行なったことや借入金の返済による支出が減少したことなどにより、前第3四半期の65億5千7百万円の支出に対し、29億5千9百万円の支出となりました。

以上

(添付資料)

1. 第3四半期連結財務諸表等

(1) 要約連結貸借対照表

(単位 金額:百万円 構成比:%)

期 別 科 目	前第3四半期末 (H15.12.31)		当第3四半期末 (H16.12.31)		増 減	前連結会計年度末 (H16.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
[資 産 の 部]							
< 流 動 資 産 >	<99,498>	44.2	<109,401>	45.1	<9,904>	<95,462>	43.4
現金及び預金	19,353		18,509		844	18,673	
受取手形及び売掛金	47,658		53,773		6,115	44,547	
たな卸資産	24,026		28,387		4,361	23,918	
その他	8,461		8,733		273	8,325	
< 固 定 資 産 >	<125,372>	55.8	<133,102>	54.9	<7,730>	<124,724>	56.6
有形固定資産	82,045		83,382		1,337	77,158	
無形固定資産	3,538		3,320		218	3,733	
投資その他の資産	39,788		46,399		6,611	43,832	
資 産 合 計	224,870	100.0	242,503	100.0	17,634	220,186	100.0
[負 債 の 部]							
< 流 動 負 債 >	<66,295>	29.5	<65,416>	27.0	< 879>	<60,941>	27.7
支払手形及び買掛金	34,091		39,698		5,607	29,126	
短期借入金	7,812		7,324		488	7,189	
1年以内に返済する 長期借入金	7,184		6,431		752	6,825	
1年以内に償還する 社債	5,000				5,000	5,000	
その他	12,209		11,963		246	12,801	
< 固 定 負 債 >	<27,893>	12.4	<32,119>	13.2	<4,226>	<25,790>	11.7
社債			5,000		5,000		
長期借入金	18,469		17,466		1,003	16,070	
その他	9,424		9,653		229	9,719	
負 債 合 計	94,188	41.9	97,535	40.2	3,347	86,730	39.4
[少 数 株 主 持 分]							
< 少 数 株 主 持 分 >	<1,823>	0.8	<3,579>	1.5	<1,756>	<1,770>	0.8
[資 本 の 部]							
< 資 本 金 >	<16,529>	7.4	<16,529>	6.8	< >	<16,529>	7.5
< 資 本 剰 余 金 >	<13,563>	6.0	<13,565>	5.6	<1>	<13,564>	6.2
< 利 益 剰 余 金 >	<97,496>	43.4	<108,939>	44.9	<11,444>	<98,948>	44.9
< 其 他 有 価 証 券 < 評 価 差 額 金 >	<3,222>	1.4	<4,967>	2.0	<1,745>	<4,961>	2.3
< 為 替 換 算 調 整 勘 定 >	< 481>	0.2	< 125>	0.0	<356>	< 840>	0.4
< 自 己 株 式 >	< 1,471>	0.7	< 2,487>	1.0	< 1,015>	< 1,476>	0.7
資 本 合 計	128,858	57.3	141,389	58.3	12,531	131,685	59.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	224,870	100.0	242,503	100.0	17,634	220,186	100.0

(2) 要約連結損益計算書

(単位 金額：百万円 百分比：%)

科 目	期 別	前第 3 四半期 (H15.4.1~H15.12.31)		当第 3 四半期 (H16.4.1~H16.12.31)		増 減	前連結会計年度 (H15.4.1~H16.3.31)	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売上高		125,299	100.0	142,409	100.0	17,110	169,733	100.0
売上原価		93,573	74.7	104,894	73.7	11,321	125,700	74.1
売上総利益		31,726	25.3	37,515	26.3	5,790	44,034	25.9
販売費及び一般管理費		21,250	16.9	21,830	15.3	580	28,583	16.8
営業利益		10,476	8.4	15,685	11.0	5,210	15,451	9.1
営業外収益		3,492	2.7	2,916	2.0	576	4,551	2.7
営業外費用		1,909	1.5	1,129	0.7	780	2,789	1.7
経常利益		12,059	9.6	17,473	12.3	5,413	17,213	10.1
特別利益		204	0.2			204	239	0.2
特別損失							3,710	2.2
税金等調整前四半期(当期)純利益		12,263	9.8	17,473	12.3	5,209	13,742	8.1
法人税等		4,848	3.9	5,217	3.7	369	4,917	2.9
少数株主利益		44	0.0	234	0.2	190	2	0.0
四半期(当期)純利益		7,371	5.9	12,022	8.4	4,651	8,823	5.2

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 (H15.4.1~H15.12.31)	当第3四半期 (H16.4.1~H16.12.31)	増 減	前連結会計年度 (H15.4.1~H16.3.31)
.営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		12,263	17,473	5,209	13,742
減 価 償 却 費		5,681	5,683	2	7,998
売上債権の減少額又は増加額()		5,522	8,481	2,960	2,743
たな卸資産の減少額又は増加額()		1,268	3,947	2,679	194
仕入債務の増加額又は減少額()		6,307	9,974	3,666	672
そ の 他		2,576	852	1,724	2,020
小 計		14,886	19,849	4,963	21,494
法人税等の支払額		4,960	5,564	604	5,060
そ の 他		156	318	475	35
.営業活動によるキャッシュ・フロー					
.投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		2,733	7,989	5,256	5,356
投資有価証券の取得による支出		3,183	11	3,171	4,131
連結範囲変更を伴う子会社株式取得による支出			2,130	2,130	
出資金の出資等による支出		790	2,148	1,358	1,541
出資金の回収等による収入		1,042	0	1,041	1,215
貸付けによる支出		598	258	340	683
貸付金の回収による収入		823	747	76	1,086
そ の 他		545	134	679	249
.投資活動によるキャッシュ・フロー					
.財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純減少額		3,993	57	3,937	4,637
長期借入れによる収入		5,950	5,400	550	6,350
長期借入金の返済による支出		7,040	5,360	1,680	9,741
社債の発行による収入			5,000	5,000	
社債の償還による支出			5,000	5,000	
親会社による配当金の支払額		1,440	1,920	480	1,440
自己株式の取得による支出		21	1,013	992	27
そ の 他		12	10	3	12
.財務活動によるキャッシュ・フロー					
.現金及び現金同等物に係る換算差額					
		203	100	302	295
.現金及び現金同等物の減少額					
		1,883	179	1,705	2,564
.現金及び現金同等物の期首残高					
		21,218	18,654	2,564	21,218
.現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高					
		19,334	18,476	859	18,654

2. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	47,022	67,619	10,657	125,299		125,299
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,430	204	735	7,369	(7,369)	
計	53,452	67,823	11,392	132,668	(7,369)	125,299
営業費用	50,929	59,678	11,520	122,127	(7,305)	114,823
営業利益又は営業損失()	2,523	8,145	128	10,540	(65)	10,476

当第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	57,607	73,246	11,556	142,409		142,409
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,772	307	646	9,725	(9,725)	
計	66,379	73,554	12,201	152,134	(9,725)	142,409
営業費用	60,162	65,221	11,112	136,495	(9,772)	126,724
営業利益	6,217	8,333	1,089	15,639	46	15,685

前連結会計年度(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	63,320	90,647	15,766	169,733		169,733
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,766	269	830	9,865	(9,865)	
計	72,087	90,915	16,596	179,598	(9,865)	169,733
営業費用	67,825	80,504	15,766	164,096	(9,813)	154,283
営業利益	4,261	10,412	830	15,503	(52)	15,451

(注)1. 事業区分は、事業の種類・性質の類似性等を勘案して決定しております。

2. 各事業区分の主な製品

- (1)基礎化学品事業 アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、高級アルコール
- (2)機能性化学品事業 高吸水性樹脂、医薬中間原料、コンクリート混和剤、有機・無機微粒子、よう素、無水マレイン酸、不飽和ポリエステル樹脂、粘接着剤・塗料用樹脂、耐熱絶縁塗料、樹脂成形品、粘着加工品
- (3)環境・触媒事業 自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、プロセス触媒、排ガス処理装置

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	100,909	13,659	10,731	125,299		125,299
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,332	37	2,895	12,264	(12,264)	
計	110,241	13,696	13,626	137,563	(12,264)	125,299
営業費用	101,224	13,035	13,321	127,580	(12,757)	114,823
営業利益	9,017	661	305	9,983	493	10,476

当第3四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	105,798	16,542	20,068	142,409		142,409
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,986	41	726	11,753	(11,753)	
計	116,784	16,583	20,794	154,162	(11,753)	142,409
営業費用	105,477	15,760	18,097	139,334	(12,611)	126,724
営業利益	11,308	822	2,697	14,827	858	15,685

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	その他の地域	合計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	135,576	18,818	15,340	169,733		169,733
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,427	46	2,942	15,415	(15,415)	
計	148,002	18,864	18,281	185,148	(15,415)	169,733
営業費用	135,144	17,907	17,295	170,346	(16,063)	154,283
営業利益	12,858	957	986	14,802	649	15,451

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州ベルギー

(2) その他の地域 北米...米国

アジア...シンガポール、インドネシア

(3) 海外売上高

前第3四半期(平成15年4月1日~平成15年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	21,926	17,889	9,934	3,307	53,056
連結売上高					125,299
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.5%	14.3%	7.9%	2.6%	42.3%

当第3四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	24,933	21,113	11,222	2,994	60,262
連結売上高					142,409
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.5%	14.8%	7.9%	2.1%	42.3%

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日) (単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	29,952	24,711	12,594	4,388	71,645
連結売上高					169,733
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.6%	14.6%	7.4%	2.6%	42.2%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 東アジア及び東南アジア諸国

(2) 欧州 ヨーロッパ諸国

(3) 北米 北アメリカ諸国

(4) その他の地域 アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計金額であります。